

中小企業組合 や 中小企業者のグループ による

補助金公募

新製品 ・ 新技術の研究開発、 新事業分野進出、



情報化対応などの取り組みを支援します。

連携組織活路開拓調査・実現化事業とは、新たな活路の開拓をはじめ、単独では困難なテーマ（既存事業分野の活力・付加価値の向上、情報化の促進、技術・技能の継承、新商品開発等）について中小企業が連携して、改善・解決を目指すプロジェクトを兵庫県中小企業団体中央会が支援します。

◆概要

- 1 対象テーマ 新製品・新技術、新事業分野進出等に関する研究開発
情報化対応（システム開発など）等
- 2 補助対象 中小企業組合、任意グループ、共同出資会社など
- 3 助成金額等 補助金額：100万円以内 補助率：助成対象経費の1/2以内
(平成30年度は5件程度採択予定)
- 4 申込締切日 平成30年3月31日（土）消印有効
- 5 申込方法 中央会ホームページに掲載の「公募要領」をご覧ください、
申請書（計画書）をダウンロードして取り組みたい内容を入力の上、
必要書類とともに期日までに郵送してください。
- 6 送付・問合せ先 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号 兵庫県民会館 3階
兵庫県中小企業団体中央会 内田（ウチダ）、織田（オダ）
TEL 078-331-2045（代）
HP <https://www.chuokai.com/>

◆活用事例

<事例1>

電気を扱う業界団体が「創電・蓄電・省電」に繋がる機器の普及推進を目指し、①シンボルマーク作成②展示イベントを実施。省エネ普及活動を関係団体も巻き込んで主体的に取り組んだ結果、ユーザーや業界の認知度アップにつながる等成果を上げた。



<事例2>

地元食品を手がける事業者等が集まる共同出資会社が独自の特産品を活用した加工品の開発を目指し、打ち合わせを重ねた。また、鉄分やミネラルの高い食品の調査・研究を行い、事業化に向けて道筋が立った。



<事例3>

柔道整復師の団体が認定制度を構築し、新たな分野に参加するためこの事業を活用した。

事業では、中心メンバーが委員会を重ね、オリジナルの認定終了制度を作り講習会を実施。

今後は認定を受けた組合員を「産業柔道整復師」として産業分野の環境改善や従業員の症状改善のために派遣し、生産性向上に貢献するとともに、柔道整復師の知名度向上を図る。

<事例4>

たつの市は日本一の皮革生産地である。皮革団体の若手メンバーが中心となり、問屋流通の従来の方法から、一般顧客に1枚から販売する新たな方法を模索し、直売所を展開。「Made in TATSUNO」のタグを開発し、たつの市の皮革の魅力を全国に発信していく。

